

11/13



音楽で心をかよわせて

松前総合文化センターで、町立幼稚園、町内各小・中学校、県立伊予高等学校ブラスバンド部の皆さんによる音楽発表交歓会が開催されました。

この交歓会は、すべての発表者がお互いの交流を深めることを目的に毎年開催されています。今年は、歌と劇を合わせた音楽劇や吹奏楽とダンスの融合など、例年とは一味違った演目もあり、観客と出演者ともに楽しいひと時を過ごしました。



11/15

未来の議員が堂々と！

役場議場で、町内の小・中学校から選ばれた小学校6年生9人、中学校2年生9人、計18人の子ども議員による「子ども議会」が開催されました。

初めて議場に足を踏み入れた子ども議員たちは、その独特の雰囲気に対し、少し緊張気味でしたが、一般質問が始まると堂々と登壇。日ごろ感じていることや町政の課題などについて、大人顔負けの質問を投げかけました。これに対し、町長からは合併問題を結婚に例えるなど、わかりやすい答弁があり、みんな熱心に耳を傾けていました。

参加した子どもたちは、「緊張したけどみんなの前で意見が言えて楽しかった」「自分の意見を聞いてくれて、また直接話も聞いて嬉しかった」と、貴重な体験ができたことに満足そうな表情でした。



11/15



2園そろって親子でふれあい

松前幼稚園と古城幼稚園の親子が参加し、『2008幼稚園ウィーク IN まさき』が松前公園体育館で開催されました。これは、親と子のふれあいや地域の人との交流を通し、公立幼稚園の良さをみんなで感じ、伝えていこうと実施しているものです。

今年は講師に井門恵理子先生を迎え、鬼ごっこや動物の動きを取り入れたエアロビクス体操を楽しみました。親子で頬を寄せ合い、嬉しそうにほほえむ姿が印象的でした。



宝くじ助成事業で防災資機材を購入！

宝くじの事業収入を利用した「平成20年度コミュニティ助成事業」で、北黒田自主防災会・新立地区自主防災会・宗意原自主防災会に防災資機材を貸与しました。

防災資機材は、災害発生時に自主防災会が組織活動を円滑に行うため使用します。

宝くじの収益金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。